

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	今後の対応等について
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	%	%	広々と遊べる空間を確保しています	引き続き、安全・安心して過ごせる場所作りを行なっていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	%	%	必要に応じて応援を呼んでいます	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	%	%	館内は段差がなく、点字ブロック等が設置されています。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	67%	33%	%	PDCAサイクルが浸透していない	・終礼等で振り返りを行なっているが、計画的に実行していくサイクルが十分にできていない部分がある。個別支援計画書に基づいたPDCAサイクルができるように、計画書のフォーマットを見直し、支援目標に対しての取り組みが具体的にわかりやすくなるようにしていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	83%	17%	%	毎年アンケートを実施しています	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	%	%	ホームページ及び掲示板に掲示をしています	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	83%	17%	%	実習や研修、視察等の受け入れを行っています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	%	%	内部研修を積極的に開催しています	
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	%	共通理解が十分にできていないことがある	・すでに情報として得ている心理検査の結果は活かしていても、それぞれに合ったアセスメントツールの活用は十分にできていない面があります。また現在の状態像を整理した書類の整備も十分とはいえないため、今年度よりライフサポートブックを作成し、全児童の現在の状況を整理したものを作成していきます。作成したものは事業所と保護者様で1部ずつ保管して、面談の度に内容を更新し、お子さんの状態を共通理解していきたいと考えます。  ・これまでも夏休みの長期休暇の際に行うプログラムを考えてきました。来年度も長期休暇ならではの活動をより目標を持って設定し実行していく予定です。  ・放課後デイのガイドラインについては、内容が十分に周知できていない部分があります。今後、ガイドラインの理解に向けた研修を実施することで、放課後等デイサービスが地域から寄せられる期待や役割について理解し職務を全うしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	33%	17%	アセスメントツールを使えていない	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	%	%	毎回、終礼を行い反省や次回に向けた取り組みを話し合っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	17%	%	こどもの要望もあり、同じ活動が続く時がある	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	67%	17%	17%	長期休暇のプログラムの見直しが必要	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	%	%	個別及び集団の様子を踏まえ必要を計画に盛り込んでいる	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	%	%	打ち合わせの時間を設けている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	83%	17%	%	終礼を行い、振り返りや次回に向けた取り組みについて話し合いをしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	%	%		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83%	17%	%	特定の時期にモニタリング対象者が多くなるため、十分に検討ができていない面があった	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50%	50%	%	ガイドラインの中身の理解がもう少し必要		
	20	相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	17%	%	担当者が出席できないことがあった	・医療的ケア児のニーズが地域にどの程度あるのかが把握できていないので、市役所や相談支援、自立支援協議会を通じて情報交換を行なっていきます。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	%	%		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	67%	33%	%	受け入れ実績がなく評価できず	<p>・就学前に利用していた保育所等との情報交換をする機会がほとんどなく、就学前に情報交換を行う程度となっています。学校生活をサポートしていくなかで、幼児期の様子も重要になるので、保育所等の先生方とも連携を強化していく働きかけを行なっていきます。</p> <p>・地域の児童クラブとの交流についてはコロナの状況を見ながら行なっていきます。過去にはボルダリング体験をさせてもらったこともあるため、前向きな交流機会を増やしていきたいと考えます。但し、様々なご意見もありますので、ニーズに合わせて行なっていきたいと考えます。</p>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	33%	17%	就学後は園との連携がとれていない	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	50%	%	これまでに対象となる児童がいない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	%	発達障害者支援センターの職員からアドバイスを受けている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33%	17%	50%	コロナの影響もあり、外部と交流する機会はとれませんでしたが、次年度の行事予定に地域との児童クラブとの交流を計画中です。	
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	50%	50%	%	自立支援協議会に参加しているが、コロナ等の関係で十分に参加できていなかった	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	%	%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	83%	%	17%	十分に行えていない	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	%	%	利用開始前に説明を行っています	<p>今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、大きな行事等は全て中止となりました。行事の際には保護者連絡会を開催していましたが、今年は1回も開催できずにいます。新型コロナウイルスの感染拡大状況をみながら、来年度は親子で楽しめるような行事を考えていきますので、楽しみにしてください。</p>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	%	%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33%	33%	33%	感染症の流行により開けていない	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	%	%	すぐに管理者に報告し迅速に対応をしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	%	%	定期的におたよりを発行しています	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	%	%	鍵の掛かる棚で保管しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	%	%	定期的に書面でお子さんの様子をお伝えしています。	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17%	67%	17%	毎年、催しはありますが今年度はコロナの影響で開催できていません。		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50%	50%	%	職員には伝わっているが、保護者への周知機会は手紙のみなので伝わりにくいように感じる	<p>・職員、保護者向けにそれぞれにマニュアルを再度整理してファイリングしたものを今年度中に配布していきます。</p> <p>・避難訓練については曜日や開催時間によって参加できていない児童がいるので、その児童が参加できるように配慮して行なっていけるように計画を作っていきます。</p> <p>・身体拘束等は行いませんが、安全面での配慮ということで個別支援計画には記載をしています。</p>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	67%	33%	%	全員が参加できていない	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	%	%	年に1回は虐待防止に関する研修に参加しています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	83%	17%	%	身体拘束等の対応は行いませんが、安全面の配慮として個別支援計画に記載しています	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	%	%	アレルギーのある児童には医師の指示書をいただいています	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	%	%	小さな事故(怪我)であってもヒヤリハットを作成し周知をしています		